

## 港区スポーツ推進計画（令和3年度～令和8年度）令和5年度改定版（素案）についてのご意見と区の考え方

### 1 区民意見募集（パブリックコメント）の概要

募集期間 令和5年11月25日（土）から令和5年12月25日（月）まで

募集方法 郵便、インターネット、FAX、持参

素案閲覧場所 区ホームページ、教育長室（区役所7階）、区政資料室（区役所3階）、総合案内（区役所1階）、各総合支所管理課・台場分室、港区立図書館（みなと図書館、高輪図書館分室を除く）

意見数 9件（内訳 インターネット：8件、持参：1件）

### 2 区民説明会の概要

日程・会場：令和5年12月 8日（金）午後 6時から 生涯学習センター

令和5年12月10日（日）午前10時から 区役所9階会議室

意見数：2件（参加者数 12月8日：0名、12月10日：1名）

### 3 意見の種別と対応状況

① 意見を反映し、計画素案を修正したもの	2件
② 計画素案の記載の中で趣旨を反映しているもの	6件
③ 計画素案では記述していないが、既存事業等で対応しているもの	3件
④ 意見の内容が対応できないもの	—
⑤ 区政に対する要望等として受けたもの	—
合計	11件

番号	関連ページ	区分	意見内容	区の考え方	対応状況
1	33、34	インターネット	数値目標と基本目標や施策との関係がよくわからない。数値目標としてあげた3つのそれぞれを達成するため、どの施策を展開しているのか明記すべき。	ご指摘を踏まえて、各施策がどの数値目標に関連しているか、わかりやすく表記しました。	①
2	33	インターネット	<p>みるの中にテレビやインターネットでの視聴を含むのはおかしい。試合観戦が平時に戻っている中でスポーツの生の醍醐味を味わう人を増やすことを狙うべき。</p> <p>パブリックビューイングはスポーツ自体の魅力というよりは会場の一体感を楽しむものなので、これも生観戦とは分けるべき。</p>	<p>テレビやインターネット等による観戦は、間接的ではありますが、会場にスポーツを見に行きたくなるきっかけになりうるものであるとともに、身体状況により会場での観戦が困難な方にとっては、会場に行かなくてもスポーツ観戦を楽しむことができる重要なツールであると考えます。同様に、パブリックビューイングについても会場に足を運ぶきっかけになるものと考えており、身近な施設での開催の場合は、障害のある方も参加しやすいと考えます。</p> <p>こうしたことから、本計画では、スポーツを「みる」ということを幅広く捉え、「会場等で直接みる」とこと、「テレビ・インターネット等でみる」ことを併記しています。</p>	②
3	33	インターネット	「みる」について、会場観戦とテレビやネット観戦を同列に扱うのはおかしい。生で見るスポーツの迫力を体感してもらおうのが、この「みる」が目指すものだと思う。テレビやネットでみるのとは全く異質の体験だと思う。	<p>テレビやインターネット等による観戦は、間接的ではありますが、会場にスポーツを見に行きたくなるきっかけになりうるものと考えます。</p> <p>本計画では、スポーツを「みる」ということを幅広く捉え、会場で直接観戦する区民の割合を増やす一方で、間接的な観戦の拡大も図り、スポーツを観戦する機会全体の拡充をめざすことから、併記する形としています。</p>	②
4	43	区民説明会	MINATOシティハーフマラソンを区で行う目的、意義は何か。	子どもから高齢者まで、国籍、障害の有無にかかわらず、多くの区民が参画できるスポーツを通じた地域共生社会の実現を目的として、2018年から開催しています。	②
5	43	区民説明会	MINATOシティハーフマラソンの開催時期は決まっているのか。	原則として11月の第3日曜日に開催することとしており、令和6年度は、令和6年11月17日（日）に開催予定です。	③

番号	関連ページ	区分	意見内容	区の考え方	対応状況
6	44	インターネット	<p>幼児で参加できるプール教室が増えたら嬉しい。田町のスポーツセンターは距離はもちろん、抽選なので参加できる人が限られている。区内には民間の教室もあまりなく、さらに待機児童が多く入会ができない。近くの高松中学校で小学生以上向けのクラスが夏季と冬季に開催されているが、幼児では通える先がない。個別にインストラクターを雇ってプール施設を使用するのは規定で禁止されているとなると施設自体がなく、自分で民間サービスを見つけても子どもを水泳教室に通わせられないので、拡充されたら嬉しい。</p>	<p>港区スポーツセンターでは、幼児水慣れクラスや小学生クロールクラスなど年間約35の子ども向け水泳教室を実施しています。小プールの半面や大プールの1コースなど限られたスペースの中で実施しているため、各教室とも定員を約10名としています。</p> <p>なお、港区スポーツセンターのプールは、年間を通じて非常に混雑していますが、小プールの比較的すいている時間帯に、教室を拡充することについて、指定管理者や港区水泳連盟等と検討してまいります。</p> <p>また、学校屋内プール開放事業を実施しているプールのうち、水深を浅くすることが可能な屋内プールにおいては、人的配置や安全面等も含め、実施の可能性について調査してまいります。</p>	②
7	47、69、73	インターネット	<p>eスポーツ事業について、いくつかの観点で高い成果を期待する。一つは、VRなども含めたeスポーツコンテンツの進化が、デジタル上で誰でも手軽に楽しめる「スポーツのバリアフリー」を加速していこうという点。また一つは、先端技術施設の箱があっても、地元の方々にとっては利用のハードル高く、だから行政が丁寧に接続することで地域と結びつくことができるという点。特に港区には先端技術施設が多々あり、それらが地域に受け入れられることは非常に大きな価値。最後に、コンテンツなどを若者が企画・サポートすることで高齢者との世代間交流が生まれ、高齢者の社会的孤立の予防だけでなく若者への教育効果も高いという点。高齢者に楽しさを臨場感をもって伝えられたり、若者も高齢者の優しさや知識に触れ、一つの目的に向かってお互いに尊重し合いながら推進できる。</p>	<p>eスポーツは、年齢や障害の有無に関係なく多様な人々が楽しめるスポーツですが、特に高齢者においては、楽しみながら身体を動かすことができるとともに、フレイル予防、世代間交流という側面においても効果が高いと考えております。</p> <p>こうしたことから、区では民間施設を活用するとともに、大学とも連携し、高齢者を対象としたeスポーツ体験機会の提供を進めています。</p> <p>引き続き、フレイル予防や体力向上、世代間交流を目的として、高齢者を対象としたeスポーツ体験事業の提供に取り組んでまいります。</p>	②

番号	関連ページ	区分	意見内容	区の考え方	対応状況
8	49	インターネット	各競技種目による区民大会が土日祝日に多く開催され、個人・団体利用の枠が殆ど無い。実際の各大会の参加者は港区在住や在勤でない人も多い。	<p>(一社)港区体育協会の加盟団体は、競技スポーツの日頃の練習の成果を発揮するとともに、区民の競技スポーツへの参加促進を目的として、原則として区民(在住・在勤・在学)を対象とした「区民大会」を開催しています。</p> <p>教育委員会は、区内におけるスポーツ振興や区民のスポーツをする機会の提供につながるよう、個人の方の利用にも配慮しながら、大会開催のために、スポーツセンターや野球場、テニスコート等のスポーツ施設を貸し出しています。</p> <p>一方で、地域の人々が身近にスポーツを楽しめる場所として、区立の小・中学校の校庭・体育館などを開放しています。</p> <p>このほか、多くの区民の皆さんにスポーツを楽しんでいただけるよう、北青山三丁目市街地再開発事業に新たなスポーツ施設を整備するほか、開発事業者に対してスポーツ施設の整備を要望するなど、スポーツをする場の確保に取り組んでいます。</p>	③
9	61、63	インターネット	<p>パラスポーツの普及に繋がるイベントを定期的で開催してほしい。</p> <p>パラスポーツイベントの集客に繋がるよう、広報媒体としてキスポーツ誌をもっと活用してほしい。</p>	<p>港区スポーツセンターでは、障害者スポーツを普及するためのイベントを毎年開催しているほか、毎月第2・第4水曜日には、サブアリーナにおいて、一般社団法人日本障がい者サッカー連盟による障がい者サッカーの体験や予約なしでパラスポーツの体験ができる「だれでもスポーツ開放事業」を実施しています。</p> <p>さらに、各地区で開催している「地域スポーツ教室」では、スポーツ推進委員と連携し、ボッチャの体験会や大会などを開催するほか、(公財)港区スポーツふれあい文化健康財団では、ブラインドサッカー体験会を毎年開催するなど、様々な機会を通じて、パラスポーツの普及・理解促進に取り組んでいます。</p> <p>引き続き、より多くの機会を提供できるよう取り組むとともに、効果的な周知を図るため、キスポーツ誌も活用してまいります。</p>	③

番号	関連ページ	区分	意見内容	区の考え方	対応状況
10	69	持参	<p>eスポーツをやってみたい。民間の施設には行きづらいので、港区の施設でバレーやバスケットのようにできるところを作ってほしい。それから、教室や講座もあるとうれしい。</p>	<p>教育委員会では、民間施設を活用し、高齢者を対象としたeスポーツ体験機会の提供を進めています。</p> <p>また、(公財)港区スポーツふれあい文化健康財団では、バーチャルな世界でドッジボールのようなスポーツを楽しむ「HADO」の体験会を実施するなど、eスポーツ体験機会を提供しています。</p> <p>区有施設へのeスポーツ設備の導入については、北青山三丁目市街地再開発事業での新たなスポーツ施設の整備において、先端技術の活用を検討しています。</p> <p>引き続き、教室や講座の実施を含め、eスポーツを身近に体験できる機会の提供等について検討してまいります。</p>	②
11	80、81	インターネット	<p>80ページからの進行管理や評価方法は全く客観性を担保していない。PDCAによる評価を行うのであれば年度ごと、施策ごとに目標を数値で示し毎年度達成状況を評価しなければ回していることにはならない。</p> <p>81ページの評価方法も内部の評価に留まっいて客観性が全くない。外部委員による評価や区民による評価が必要である。</p>	<p>教育委員会では、計画の進捗を適切に管理するため、毎年度の達成状況について、「港区教育委員会」に報告するとともに、それに対する意見を次年度以降の施策・事業に反映しています。</p> <p>進捗状況につきましては、区ホームページにおいて公表していますので、ご指摘を踏まえて、追記しました。</p>	①